

2017年5月30日
野村不動産アーバンネット株式会社

不動産情報サイト「ノムコム」
親子の「近居」にまつわるエピソード 入賞作品を発表！
～ 第5回「ありがとう、わたしの家」キャンペーン～

野村不動産アーバンネット株式会社(本社:東京都新宿区/代表取締役社長:前田 研一)は、第5回「ありがとう、わたしの家」キャンペーンの入賞エピソードを決定しましたので、お知らせします。

本キャンペーンは、不動産情報サイト「ノムコム」にて、「家と家族に関する思い出」のエピソードと関連する写真を募集し、ご応募いただいたエピソードの中から入賞エピソードを選定し、ご紹介を行っています。

5回目の開催となった今回は、「思いやりの距離」に親子が住むライフスタイル「近居」をテーマに募集したところ、全国より205点もの心温まるエピソードを寄せていただきました。

キャンペーン事務局の選考により決定した入賞エピソードを発表いたします。

《入賞エピソード》

各エピソードの内容は、「ありがとう、わたしの家」キャンペーンサイトをご覧ください。
<http://www.nomu.com/arigato/>

【グランプリ：1名】

『近居の醍醐味』 りこ さん (東京都)

【準グランプリ：3名】

『初めての手料理』 ひよこちゃん さん (富山県)

『恩返し的第一步』 のーみ さん (大阪府)

『4歳の花束』 ちいいやん さん (大阪府)

【「ありがとう、わたしの家」賞：5名】

『心の距離』 なこ さん (東京都)

『最も近い居酒屋』 Y・H さん (宮崎県)

『孫の成長を見る喜び』 みー さん (神奈川県)

『最後の砦』 ゆかり さん (宮崎県)

『娘と現代版「スープの冷めない距離」』 田舎の恵留美須 さん (福井県)

「両親の近くに暮らして、安心させてあげたい」「わが子の近くに住んで、子育てを支えてあげたい」。そんな親子の住まい方として、いま注目をされ始めている「近居」ですが、「近居」というライフスタイルは、ご家族の数だけあるようです。入賞エピソードをご参考に、ご自身のご家族の「思いやりの距離」を探ってみませんか。

<キャンペーン概要>

- 【タイトル】 第5回 「ありがとう、わたしの家」キャンペーン
【募集内容】 親子の「近居」にまつわるエピソード（2,000文字以内）と関連する写真（3枚以内）
【募集期間】 2017年2月20日（月）～4月20日（木）
【入賞特典】 グランプリ：JCBギフトカード10万円分
準グランプリ：JCBギフトカード5万円分
「ありがとう、わたしの家」賞：JCBギフトカード1万円分
【応募総数】 205点
【選考】 当社キャンペーン事務局

<キャンペーン事務局 総評>

今回も、多くの方から様々なエピソードを寄せていただきました。誠にありがとうございました。行事には親・子・孫世代が集まってお祝いをする、体調不良の時は介抱をしたり手料理を届ける、小学生になった孫がお泊りに来る等の簡単に行き来できるからこそ優しくなれたり支え合えるといった心温まるエピソードが印象的でした。グランプリを始めとして、今回も「家」がどれほど家族の絆を深め、繋げているかを改めて実感させていただきました。

野村不動産アーバンネットでは、「親子で近くに住みたい」とお考えの皆様を応援しています。野村の仲介+（PLUS）各店で、「三世代の近居応援フェア」を実施していますので、お気軽にお問合せください。フェアの詳細は、「近居」という住まい方サイトからご覧いただけます。
(<http://www.nomu.com/plus/kinkyu/>)

以上

本件に関するお問い合わせ窓口
野村不動産アーバンネット株式会社 経営企画室（津賀・林・兼武）
TEL 03-3345-7779・FAX 03-3345-8273
URL : <http://www.nomura-un.co.jp/>